

⑤～⑧段落 授業記録

くじらが「ここへおいでよう。」とさそった目的は何か

「ここへおいでよう。」とさそうのは、自分のところに子どもたちを来させる目的があるはずだ。その目的が何かを考える。

子どもたちから出た考え

- 1. 1年2組のみんなといっしょに空をとびたい
- 2. 1年2組のみんなといっしょにあそびたい
- 3. 1年2組のみんなといっしょに体操をしたい
- 4. 1年2組のみんなに背中に乗ってほしい

指示人数を確認するのを忘れた。

どこを証拠にそう考えたのかが全然出てこないの
で、⑪段落から⑳段落のなかの、くじらのしたこと・言ったことを確認した。

「くじらは、青い青い空のなかを、げんきいっぱいすすんでいきました。」について考える。

C1 れいは わたし言える。⑱に書いてあるんだけど、「くじらは、青い青い空のなかを、」のところの「空」でかいてあるから、いっしょに空を飛びたいんだと思う。

C2

T1 じゃあ、みんなはどうなの。れいはさんの言ったことについてどう考えるの。

C3 ちょっと違うと思う。(2人)

T2 じゃあなんでちょっと違うと思うのか言おうよ。

C4 だいき だって、「くじらは、空のなかを、げんきにすすんでいきました。」だけど、

T3 えっ、もういっかい言って。

C5 だいき あの、「くじらは、青い青い空のなかへいっぱい

T4 「なかへいっぱい」?

C5 「すすんでいきました。」

T5 絶対に正確に読まないで、証拠は見つけれないよ。大事な言葉・

C6 「げんきいっぱい」で書いてある。

T6 もういっかい読んで。

C7 「くじらは、青い青い空のなかを、げんきいっぱいすすんでいきました。」

T6 「空」だから、いっしょに飛びたかったってわかるんやろか。

C8 はるな 「さあ、およ・

T7 言ってみて。

C9 はるな ⑱の「さあ、およぐぞ。」でみんなといっしょに空を飛びたいってわかる。

C10

T8 みんなはどうなの?

C11 ゆず そうだと思う。

C12 はるな ⑱の「さあ、およぐぞ。」がみんなと一緒に空を飛びたいとわたしは思う。

くじらは「およぎたい」のか「とびたい」のかについて考える。

C13 れいは けどさあ、「およぐぞ」で書いてあるから「飛びたい」ではないんじゃないの。

C14 じゃあおよぎたいん?

C15 およぐポーズだよ。

C16 いつき 「およぐこと」と「飛ぶこと」で空だから一緒じゃないの。

C17 れいは 聞こえなかったからもういっかい言って。

C18 いつき 空で「飛ぶこと」と「およぐこと」でおんなじじゃないの。

C19

T9 いつきさんが今言ったことについて、どう考えるの。わたしは関係ないじゃなくって、

- 「いつきさんの言っていることに賛成なんだけど。」とか「いつきさんの言っていることにちょっと違うんだけど。」とか自分の考えを言ってみてよ。
- C20はるな ちょっと違うと思う。
T10 言ったらいいんやで。どこが違うのか言ったらいいんやで。
- C21はるな およぐことと・・・
T11 わたしにじゃなくて、みんなに話してね。
- C22はるな およぐことと・・・
C23 聞こえなかったからもういっかい言って。
C24 はるな 「飛ぶ」と「およぐ」は違うと思う。
C25いつき でも、「くも」だからどっちもおんなじだよ。
T12 じゃあ、くじらはどう思ってるかってことだよ。くじらが「飛びたい」ておもっいえるのか「およぎたい」て思ってるのか。
C26 およぎたいと思ってると思う。
C27 およぐって言ってるんだもん。
C28 くじらが「およぐぞ。」って言ってるから。
T13 どう、みんな。
しゅうごさん、なんか言いたいことあるんやね。ないの。
C29しゅうご でも、先生が「およぐぞ。」で言ってるんやけど、
T14 わたしが言ったんじゃないよ。「さあ、およぐぞ。」は？だれが言ってんの？
C30 くじら。
C31 れいは 「さあ、およぐぞ。」のあとに「くじらは」の「は」がついてるから、くじらが言ってる。
T15 うん、そうやな。うん。
くじらは、飛びたいんじゃないよ？
C32 およぎたい。
T16 およぎたかったんや、みんなと一緒に。
C33 (みんなの予想は)全部違った。
T17 全部違ったな、近いところまで行ってたけど。だって、飛びたかったんなら、ここ、なんて言う？
C34 「さあ、飛ぼう。」
T18 て言うねえ。
遊びたかったんなら？
- C35 「さあ、あそぶぞ。」
T19 そう。みんなに背中についてほしかったんなら？
C36 「さあ、背中について」
T20 もう乗ってるよ。どうなる？
「やあ、みんな、やっと乗ってくれたね。」てなるよね。でも、くものくじらになった後に、一発目に言いたくじらのせりふは？
C37 「さあ、およぐぞ。」
T21 いい言い方だ。なんかくじらの気持ちが出てくる。どうぞ。
C38だいき さあ、およぐぞ。
T22 「よっしゃ。」ていうかんじやなあ。
しかも、これ、どういうふうにおよいでるの？
C39 げんきいっぱい。
T23 「げんきに」と「げんきいっぱい」て一緒？
C40 違う。
C41はるな 「げんきに」ということは普通だけど、「げんきいっぱい」てことは・・・
C42だいき まんたん。
T24 (両手を同じ高さに上げて)
「げんきいっぱい」だったら、こっちは？
C43 高い。
T25 ぐんぐんぐんぐんぐんぐんぐんぐんぐん、だよ。ね。
じゃあ、およぎかたはどんなかんじかなあ。
C44 (それぞれに泳いでみる)
T26 ごい、ごい、ごい、ごい。
どっちにいきたいの、くじらは。
C45 うみのほうへ、むらのほうへ、まちのほうへ。
T27 みんなといっしょにうみのほうへいきたい。むらのほうへもいきたい。まちのほうへもいきたい。
「ここへおいでよう。」ていったのは、みんなと一緒にいろんなところへおよいでいきたかったんや。見つけたあ。

だってここ、みんな最初言ってたんやで。

「なんでいきなり、『さあ、およう。』なんて言うんだらうって。

C46 **だいき** もう答えでた。

T28 答えでた。およぎたかったんや、みんなと一緒に。

あれ、でも今までみんなと一緒に体操はしてたんちゃうん。

C47 ほんまや。

㊹ 「また、げんきよく」について

T29 はい、どうぞ。

C48 **はるな** 1年2組の子どもたちが、いきなり体操してたけど、くものくじらが来て、そっから乗ること……

C49 聞こえなかったからもういっかい言って。

C50 ……

T30 今まで体操は一緒にしてたやん。それでくじらはまんぞくじゃないの。

C51 **いつき** でも、もっとやりたいことがあったから。

T31 まんぞくじゃないの。

C51 **あいり** あれはもしかしたら準備運動だったかも。

T32 ああ、そう？

C52 **いつき** あの一

T33 すごいね。ぱっと見た人が5人、6人、7人いるね。

C53 **いつき** およぎたい気持ちのほうが、いっぱいだから。

T34 じゃあ、くじらは上でおよいで、みんなは下を走ればよかったやん。

C54 **だいき** それやったら体育になるやん。

T35 どうぞ。

C55 **ゆず** みんなと一緒におよぎたかったんだから。

T36 みんなと一緒におよぎたかったんか。今まで体操はやってたけど、

C56 一緒にはできなかった。

T37 どう一緒じゃなかった。

C57 **だいき** みんなは下にいるけど、自分は上にいるから。

T38 離れてたんだ。

だからここで、やったあ、やっといっしょにできる。じゃあ、くじらはまんぞくできたかなあ。

C58 うん。

T39 じゃあ、まんぞくできたって、わかるとこない？

C59 **ゆず** 「さよなら。」

T40 「さよなら。」でまんぞくしたのがわかる？

C60 **ゆず** 「また、げんきよく、空にかえっていきました。」のところじゃないの。

C61 **はるな** ああー、それありえる。

T41 じゃあこの中の、どの言葉？

C62 「げんきよく」「げんき」…

T42 「げんき？

C63 よく。」

T43 だって、自分の願いがかなったわけやん。願いがかなって、ちゃんと送り届けて満足。

だから「げんきよく。」なんやな。

あれ、こんな言葉ついてる。

C64 「また」。前にも。「また」いらん。

T44 はい、どうぞ。

C65 **こう** 「また」はいらん。

C66 **はるな** なんて。

T45 「いらん。」じゃないやん。あるんやん。

C67 ああー、(指さして)……

T46 はい、どうぞ。

C68 **あこ** 「また、げんきよく」はおかしい。

C69 どうして。なんでおかしいの。

C70 **いつき** 「また」の下に点がついてるから。

C71 ……

T47 「また」て、どういうこと？

C72 (口々に)

T48 どういうこと、「また」って。

C73 **だいき** あの一、「もういちど」ていうこと。

T49 もういちどっていうことや。じゃあ、「げ

んきよく」っていうのが前にも

C74 あった。(⑩を指さして口々に)

T50 何番？

C75 ⑩

T51 みんなと一緒におよぎたいと思って、それが
かなって、ああー、自分のやりたいこ
とできたー。だから「また、げんきよく。」
つまり、くじらの心のなかは？

C76 うれしい気持ちでいっぱい。

T52 そしてまんぞくして帰っていったんやなあ。